東京大学環境安全研究センター　環境安全研究部門　講師または助教　募集要項

1	職名及び人数	講師もしくは助教　1 名
2	採用予定日	決定後できるだけ早い時期。
3	契約期間	任期は令和 12 年 3 月 31 日までとする。
4	試用期間	採用された日から 14 日間
5	就業場所	東京大学環境安全研究センター （東京都文京区本郷 7-3-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。）
6	業務内容	以下の 1)及び 2)を業務とする。 1）環境安全学に関する先端的な研究の推進 例えば、DX と AI を活用した先端リスク管理、Planetary Health のための環境保護研究、DEI 対応の実験環境研究、等 2）環境安全教育の新しい手法の構築及びそれに関連する業務 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による）。
7	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
8	休日・休暇	土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）、年次有給休暇、特別休暇　等
9	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 諸手当：期末・勤勉手当（年 2 回）、通勤手当（支給要件を満たした場合、月額 55,000 円まで） その他、本学の定めるところによる。
10	加入保険	法令の定めるところにより、文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
11	応募資格	以下の 1)から 4)の全てを満たすことを条件とする 1）博士の学位を有する、あるいは着任までに取得見込みであること 2）環境安全に関する優れた研究・教育実績を有し、学生の教育指導等を積極的に行えること 3）研究現場における環境安全管理の経験を有すること ※衛生管理者、危険物取扱者、作業環境測定士等の資格を有することが望ましい 4）国際的な研究活動及び英語による環境安全教育ができる能力を有すること
12	提出書類	1）履歴書（東京大学統一履歴書を以下の URL からダウンロードし作成すること） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2）研究業績目録（原著論文、学位論文、著書、総説、講演など） 3）主要論文の別刷、3 編以内 4）競争的資金の獲得状況 5）これまでの教育・研究活動及び環境安全管理の経験の概要（800 字程度） 6）着任後の研究計画と抱負（1200 字程度） 7）本人に関する意見を聞ける方 2 名の氏名, 所属, 連絡先（応募者との関係を明記すること）
13	提出方法	上記書類を 1～7 の順序で結合して 1 つの PDF ファイルとし、<https://x.gd/iopOf>へアップロードください（万一困難な場合には，電子メールにてご相談ください）。
14	応募締切	2026 年 12 月 2 日（水）17:00 必着
15	選考方法	書類選考の後、面接日を連絡します（原則として対面、12 月 7 日（月）または 8 日（火）の予定）。
16	問い合わせ先	〒113-0033　東京都文京区本郷 7 － 3 － 1

		東京大学　環境安全研究センター長　角野　浩史　宛 電話：070-3238-6947　　E-mail：director@esc.u-tokyo.ac.jp 電子メールのサブジェクトは必ず「※環境安全研究部門教員応募」としてください。
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
19	その他	・外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。従って、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要がありますので、予めご承知おき願います。 ・応募の秘密は厳守し、応募書類は採用選考の目的以外には使用しません。 また、応募書類は返却しませんのでご了承ください。 選考にかかる旅費は支給しません。 ・本学では，若手研究者育成・支援，ジェンダー平等及びダイバーシティ推進に取り組んでおります。 ・本学は男女共同参画を推進しており、業績評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。（ポジティブ・アクション募集） ・選考に際して、学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認を行いますので、あらかじめご承知おきください。